

# 令和6年8月4日(日)観世会定期能 午後1時開演

【演目・出演者】

## 復曲 箱崎

|                     |       |    |       |
|---------------------|-------|----|-------|
| 前シテ/里の女<br>後シテ/神功皇后 | 観世 清和 | 後見 | 武田 尚浩 |
| ツレ/里の女              | 観世三郎太 |    | 上田 公威 |
| ワキ/壬生忠岑             | 福王 和幸 |    | 関根 祥丸 |
| 間狂言/所の者             | 野村 裕基 | 地謡 | 岡 久広  |
| 笛                   | 杉 信太郎 |    | 関根 知孝 |
| 小鼓                  | 林 吉兵衛 |    | 坂口 貴信 |
| 大鼓                  | 亀井 広忠 |    | 坂井 音隆 |
| 太鼓                  | 小寺真佐人 |    | 武田 文志 |
|                     |       |    | 坂井 音晴 |
|                     |       |    | 武田 宗典 |
|                     |       |    | 武田 祥照 |

## 狂言 蚊相撲

|      |       |
|------|-------|
| 大名   | 野村 萬齋 |
| 太郎冠者 | 中村 修一 |
| 蚊の精  | 飯田 豪  |

午後3時頃(休憩20分)

## 仕舞

|   |            |    |        |
|---|------------|----|--------|
| 難 | 波 木原 康之    | 地謡 | 浅見 重好  |
| 井 | 筒 武田 宗和    |    | 藤波 重孝  |
| 柏 | 崎 道行 津田 和忠 |    | 坂井 音雅  |
| 善 | 界 角 幸二郎    |    | 久田 勤吉郎 |

## 能 大江山 替之型

|                    |       |    |        |
|--------------------|-------|----|--------|
| 前シテ/酒吞童子<br>後シテ/鬼神 | 清水 義也 | 後見 | 寺井 栄   |
| 子方/童               | 武田 智継 |    | 野村 昌司  |
| 子方/童               | 武田 應秀 | 地謡 | 山階彌右衛門 |
| ワキ/源頼光             | 大日方 寛 |    | 藤波 重彦  |
| 間狂言/強力             | 野村太一郎 |    | 大西 礼久  |
| 間狂言/洗濯女            | 内藤 連  |    | 岡庭 祥大  |
| 笛                  | 小野寺竜一 |    | 武田 友志  |
| 小鼓                 | 幸 正昭  |    | 木月 宣行  |
| 大鼓                 | 柿原 光博 |    | 井上裕之真  |
| 太鼓                 | 桜井 均  |    | 武田 崇史  |

## 附 祝 言

終演予定 午後4時50分

- ・諸般の事情により、演目・上演形式・出演者の変更の場合もございます。
- ・館内の空調はお席によっては冷暖房の温度高低に差がございます。予め御留意いただきますようお願い申し上げます。
- ・公演中の無断撮影、録音は著作権等の法律に抵触いたしますので、固くお断り申し上げます。
- ・演能中の見所への入退場につきましては、制限させていただきます場合がございます。何卒ご了承ください。

## 【あらすじ】

### 復曲 箱崎(はこざき)

延喜帝の御代、歌人・壬生忠岑は九州・箱崎宮を訪れる。夜分に二人の里の女が一本の松の木の下を掃き清めており、忠岑が尋ねると、「この松こそ箱崎の松である」と言い、神功皇后が異国との戦いの折にこの箱崎に下り、戒、定、恵の三学の妙文が書かれた経文を黄金の箱に入れ、この松の下に埋めたことから、この地に「箱崎」の名が付いたという由来を語る。そして女はその経文を見せることを約束し、自らが神功皇后であることをほめかし、松の木蔭に姿を消す。やがて神功皇后の神霊が現れ、松の木の下より妙文の納められた箱を取り出し、忠岑に経巻を見せながら天女の舞を舞い、再び箱は松の下に納まるのだった。

### 狂言 蚊相撲(かずもう)

大名は新しい召使を召し抱えるため、太郎冠者を海道へ使いに出す。するとそこへ、蚊の精が人の血を吸おうと人間の姿となり通りかかり、太郎冠者はそうとは知らずに連れ帰る。大名は新参者が得意だという「相撲」を見たいと思うが、やむなく自身が相手をする事になり…。

### 能 大江山 替之型(おおえやまかえのかた)

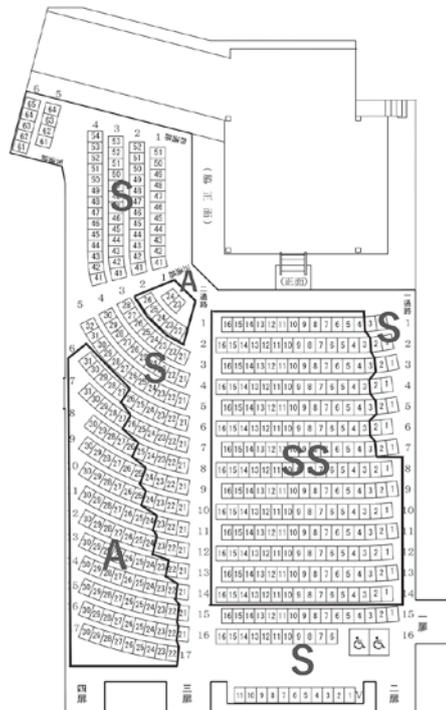
丹羽国・大江山に棲む鬼神・酒吞童子を退治するため、源頼光は家来達と共に山伏姿に変装して都を立つ。山中で童子に囚われているという女の案内で童子の住処へ招き入れられる。

童子は一行をもてなし、大江山に住むことになった謂れを語り、自らも杯を重ねて酔い、寝所へと入っていく。夜を更けるのを待って、頼光達が童子の寝所に打ち入ると、童子は鬼神の正体を現し、襲い掛かってくる。頼光らは、激しい斬り合いの末に鬼神を退治するのだった。

## ●能面解説

### 神功皇后(じんぐうこうごう)

復曲した「箱崎」のために二十六世観世宗家・観世清和が依頼し、制作された専用面。制作にあたり、増の面を基本にやや目元を強くしたことにより、神功皇后の巫女性・シャーマン性が強調され、他の女面とは異なる雰囲気となっている。堀安右衛門作。



## 令和6年9月観世会定期能のお知らせ

9月1日(日) 午後1時始

|        |       |
|--------|-------|
| 花月     | 寺井 栄  |
| 籠太鼓    | 藤波 重彦 |
| 熊坂 替之型 | 坂井 音隆 |

チケット発売 会場販売 7月7日(日)  
電話・インターネット 7月9日(火)

能楽はユネスコ(国際連合教育科学文化機関)による第1回「人類の口承及び無形遺産の傑作の宣言」を受け、世界無形遺産に認定されております。

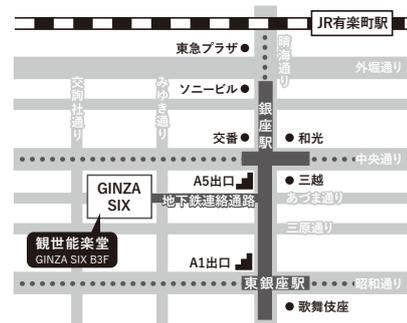
## 二十五世観世左近記念

# 観世能楽堂

東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3F  
Tel: 03-6274-6579

地下鉄銀座駅からGINZA SIX地下2階につながる地下通路がございます。

- 銀座駅/東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線  
A5出口より徒歩2分
- 東銀座駅/東京メトロ日比谷線・都営浅草線  
A1出口より徒歩3分
- 有楽町駅/JR山手線・京浜東北線/  
東京メトロ有楽町線 銀座出口より徒歩10分



**THE CURRY** ギャリー

特製ルーと別添ブイヨンペーストが織りなす  
ハウス最高級のコクと香り

NEW

スパイスの香り立ちと濃厚さをアップ!